

JOFI 東海プレス

< 活動報告・活動予定・告知板 >

“平成 29 年度 愛知県海面利用協議会” 開催 !!

平成 29 年度 愛知県海面利用協議会が、平成 30 年 2 月 28 日（水）に開催されました。議題は

① 漁業と遊漁の調整について

* 愛知県農林水産部水産課への電話質問が多くなっている。

例：Q 愛知県の〇〇港で伊勢エビを釣って大丈夫か？

A 〇〇港では、伊勢エビは、漁業権魚種に入っていないため大丈夫です。 [その他、4 事例報告]



[伊勢エビ密漁新聞記事]

② 潮干狩り場マップの作成等について

* 現状では、県内の 34 潮干狩り場の内、31 の潮干狩り場が開場予定

* 「まんが（ジョレン等）は、使用禁止」を再徹底

③ ライフジャケット着用義務拡大の周知について

* 発効後の状況（A タイプのライフジャケットは超品薄。13 名以上定員の遊漁船には、A タイプのライフジャケットを持参しないと乗船できない 等）の報告あり。



[まんが（ジョレン）]

< 報告：松岡 隆春（JOFI 東海） >

第 8 回

“三重県内水面漁場管理委員会” 予定 !!

第 20 期第 8 回三重県内水面漁場管理委員会が、平成 30 年 3 月 5 日（月）午前 10 時から同委員会室で開催予定です。議題は

* 第 5 種共同漁業権に係る平成 30 年度目標増殖量について 他です。

< 報告：井上 美香（JOFI 三重） >



日釣振だより

公益財団法人 日本釣り振興会より「日釣振だより No. 92」が送られてきました。

巻頭の挨拶で、高宮 俊諦会長は「釣りの潜在需要は無限！」と題し、本年の新たな事業として

1. 2 年後に迫った日本釣り振興会創立 50 周年事業に向けた釣り振興事業等への取り組み
2. 県支部の強化と組織・ルールの見直し。
3. 防波堤開放や釣り場の増設に向けた取り組み強化
4. 釣り人口の拡大のための新たな具体的な取り組み の 4 項目をあげておられます。

{ 東海釣りインストラクター協議会（JOFI 東海）事務局 }